

特別仕様書記載例

第〇〇条 ICT活用工事について

1 本工事は、ICT施工技術の活用による建設現場の生産性向上を図るため、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、出来形管理資料の作成等の各段階において、3次元データを用いた情報化施工技術を活用するICT活用工事の試行工事である。

【対象工種】※〇〇工

※対象となる工種をすべて記載

2 試行工事を実施する場合は、契約後、施工計画書の提出までに「ICT活用工事計画書」により発注者と協議を行い、協議が整った場合にICT施工技術を活用した工事を試行できるものとする。

3 ICT活用工事を実施する場合は、実施した施工技術の内容に応じて、「情報化施工技術の活用ガイドライン」（農林水産省農村振興局整備部設計課）や「千葉県農業農村整備事業におけるICT活用工事試行要領」（以下、試行要領）に基づいて、設計変更を行い、必要な経費を計上する。

4 試行工事の実施の詳細は、試行要領によるものとする。

入札公告等の記載例 ※試行要領の適用工種がある場合、対象となる工種をすべて記載

1 一般競争入札に付する事項

(省略)

(8) そのほか

ウ 本工事は、「千葉県農業農村整備事業における I C T活用工事試行要領」(以下、試行要領)に基づき、I C Tの活用を図るため、受注者の提案・協議により、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について 3次元データを活用する I C T活用工事の対象工事である。

受注者は、契約後、工期始期日から施工計画書の提出までに発注者へ提案・協議を行い、協議が整った場合に I C T活用施工を行うことができる。

本工事における I C T活用施工は、【〇〇工】において、I C T建設機械を用いた施工を行い、I C Tを用いた 3次元出来形管理等の施工管理を実施し、それらで得られた 3次元データを納品することをいうほか、試行要領で定める簡易型 I C T活用工事をいう。

また、I C Tの活用に係る費用については、設計変更の対象とする。

なお、詳細については特別仕様書及び試行要領によるものとする。

3 総合評価に関する事項

(省略)

(2) 価格以外の評価点の算定方法

評価項目	配点	評価基準	評価点
I C T活用工事の実施 ・当該工事において「千葉県農業農村整備事業における I C T活用工事試行要領」に基づき、I C T施工技術を活用する場合に評価する。 【対象工種】土工	1 点	活用あり	1 点
		なし	0 点

※試行要領の適用工種がある場合、対象となる工種をすべて記載

(省略)

(5) I C T活用施工に係る技術の活用

本工事では総合評価落札方式における施工計画の評価対象外とする。

※総合評価方式の簡易型の場合のみ、記載する。